

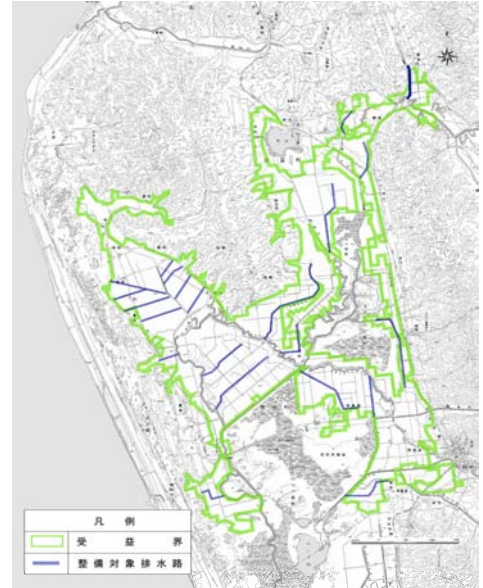
# 上サロベツ自然再生事業 農業と湿原の共生に向けた 自然再生実施計画(緩衝帯・沈砂池)の概要

## ■ 実施主体

豊富町  
サロベツ農事連絡会議  
国土交通省北海道開発局稚内開発建設部

## ■ 自然再生事業の対象となる区域

豊富町のサロベツ川の上中流域に位置し、国営土地改良事業の実施を予定している区域。



【事業の対象区域】

## ■ 自然再生事業の実施内容

|                            | 緩 衝 帯   | 沈 砂 池   |
|----------------------------|---|---|
| イ<br>メ<br>ー<br>ジ           |   |   |
| 目<br>標                     | 農用地と湿原の隣接箇所において、農用地では適度の地下水位を保持し、 <b>湿原地下水位は現状よりも低下させない</b> ことを目標とする。   | 農用地及び農業用排水路からペンケ沼及びサロベツ川等への <b>土砂流出量の軽減を図る</b> ことを目標とする。  |
| 実<br>施<br>計<br>画           | 農用地と湿原が直接隣接する箇所の内、湿原の地下水位に影響をおよぼしていると推察される農用地側に緩衝帯を設定し、湿原の乾燥化を抑制する。   | 整備する農業用排水路に設置される沈砂池を適正に維持管理することで、農用地から河川に流出する土砂を軽減する。   |
| モ<br>ニ<br>タ<br>リ<br>ン<br>グ | <b>緩衝帯整備前後の状況をモニタリング</b> し、緩衝帯の状況を把握するとともに、地域住民を中心に緩衝帯用地の賢明な利用方法を検討する。 <b>農業生産基盤整備完了後は、整備中のモニタリングの結果を踏まえて、豊富町とサロベツ農事連絡会議が連携し実施可能なモニタリングを行う。</b> | <b>農業生産基盤整備実施中</b> については、稚内開発建設部と豊富町及びサロベツ農事連絡会議が <b>沈砂池設置前後のモニタリング</b> を行い、沈砂池機能の効果を検証し、沈砂池の維持管理方法を検討する。 <b>農業生産基盤整備完了後は、豊富町とサロベツ農事連絡会議が連携し実施可能なモニタリングを行う。</b> |